

泊小学校のスタ場!!!!

「スタ場」とは、「スタートの場」「スタディの場」「スターの場」を表しています。

2025, 7, 14(月)

第19号

那覇市立
泊小学校

校内新聞

2ページあります
県産品奨励月間

県産食材の給食を 琉球漆器でいただきました

毎年、7月1日～7月31日は沖縄県では「県産品奨励月間」として、沖縄県で生産・加工されている産業・工業などの製品活用を進められています。

今年は『見つけよう 私の推しの 県産品』のテーマのもと、今月いっば地域を活性化するためのいろいろな取組がなされています。

7月1日に泊小学校では、学校給食の場において、子供たちに県産品のおいしさや大切さを知ってもらうことを目的に、知念那覇市長をはじめ、宮里教育長ら5名の皆さんを招いての昼食会を5年2組で実施しました。あいさつでは、県工業連合会会長の古波津さんから「県産品を使うことが沖縄の経済発展につながり、みなさんのおうちの人の仕事にもつながってくる」とのお話もありました。

5年2組では、グループごとに招待者を交え、県産品が使われている給食を、琉球漆器に盛り付けていただきました。とても貴重な体験でした。



黒米ごはん・ゴーヤーチャンプルー
冬瓜とアーサのスープ・手作りアガ
ラサー・牛乳



昼食会前のセレモニーも、5年生が担当し、上手にできました。

はじめは少し緊張していましたが、だんだんと打ち解けてきました。



古波津 昇 県産品奨励月間実行委員会会長
(沖縄県工業会会長)からのあいさつ



来校者

知念 覚 那覇市長
宮里 寿子 那覇市教育委員会教育長
佐次田 薫 沖縄県学校給食会理事長
安谷屋行正 沖縄県農業協同組合代表理事理事長
古波津 昇 県産品奨励月間実行委員会会長
(沖縄県工業会会長)

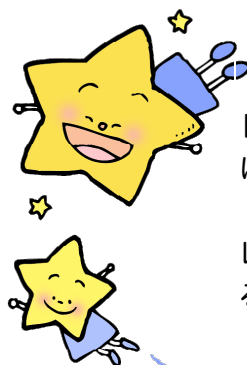
来校者ともお話ししながら、和やかな雰囲気の中で給食をいただきました。おかわりもし、ほぼ完食しました。



泊小の給食は、学校の給食室でつくっているのので、「温かいものは温かく、冷たいものは冷たく」おいしく食べられる給食です。



インタビューにも堂々と答えることができました。さすが泊っ子です。



昼食会の様子は、沖縄タイムス7月2日(水)の7面と7月13日(日)の2面に掲載されました。

また、琉球朝日放送(QAB)と沖縄テレビ(OTV)のニュースもWebからみることができます。